

特集①

# 就職活



インターンシップを簡単にやる企業もあります。セミナーが12月・1月からスタートしてきます。このころから髪の色が黒くなり(笑)、スーツ姿の学生が多くなってきます。

4月くらいから選考が始まり、ゴールデンウィーク前あたりから内定が出始め、それがずっと続きます。4年生の12月を過ぎても活動は続くんですね。

採用の期間が長くなり、2年間近く就活をする学生

さんもいます。人気企業ランキングの顔ぶれは、みんなが知っている会社です。しかし、それが必ずしもいい会社であるかどうかはわかりません。人気企業が20年後も人気企業でいられるかも重要ですね。

業種でみると、学生さんたちは3つの業種でほとんど埋まっています。マスコミ・総合商社・ホテル旅行関係です。ちなみに日本で一番多い求人職種の

は、営業です。職種については、も知識を広げる必要がありません。

「就職活動は長期化、あせらず自分のペースで動くことが大切です。年が明けてもチャンスはあります。」

「今の人気企業が20年後の人気企業かわからない。ブームに振り回されない」「業種や職種に偏らず、幅広い職業理解が大切です」

最近の企業の新卒採用の選考基準は、①人柄、②将来性、③志望の熱意ですね。この3つを選考するのに、いろんな方法をとっています。

企業の6割は「求める人物レベルは下がない」という厳選採用になっています。能力検査(SPI)、適正検査(WEBテスト)、エントリーシート(ES)、1次面接、2次面接...と経て、内定がもらえるような仕組みになっています。

学生さんから相談を受けたときの心持はどうしたらいいでしょうか。お父さんは親の仕事を見ています。働くのが楽しくて苦しさは親の姿を見ています。また、親御さんの何気ない一言を聞いて

「就職活動は長期化、あせらず自分のペースで動くことが大切です。年が明けてもチャンスはあります。」

最近の企業の新卒採用の選考基準は、①人柄、②将来性、③志望の熱意ですね。この3つを選考するのに、いろんな方法をとっています。

学生さんから相談を受けたときの心持はどうしたらいいでしょうか。お父さんは親の仕事を見ています。働くのが楽しくて苦しさは親の姿を見ています。また、親御さんの何気ない一言を聞いて

## 大学の支援体制は？

### キャリアサポートセンター

学生支援課(就職支援担当)とキャリアサポートセンターでは、各学部や総合教育センター、オープンカレッジと三位一体で学生たちの支援を行っている。センター長の下田直樹教授が就職懇談会において、就職支援の内容を紹介した。

①5月の就活オリエンテーションには約900人弱が



キャリアサポートセンター長 下田直樹氏

②就職講座は少人数で全10回、具体的な支援を行っている。就活の早期化にあわせ、5月にスタートした。ノウハウやスキルを身につけてもらうのが目的。

③対象別ガイダンスを、留学生や卒業前の4年生を対象に開催。

④適正診断では、コンピュータ診断、断やR、CAP、MATCなど各社の適正診断を行う。また、学内企業セミナー等では

企業の側から大学に来ていただき、出合いの場を作っている。

⑤SPI対策の実施。SPIは「これを通らないと面接できない」と第一難関。エントリーシートの書き方やリクルートスーツの着こなし法、就職メイク法やマナー講座等も実施。

⑥資格等への奨励金給付(3万円)。

⑦個別相談。資格をもったキャリアカウンセラーがいつでも誰でも、メールでも相談に乗る体制がある。

⑧情報システム「ジョブハント」。登録した学生にさまざまな情報を発信。自宅からでもアクセス可能。

⑨職業の内容や自分との相性を知ることが出来るインターンシップ。ホテル、役所などたくさん受け入れ先を開拓している。

### 2008年度就職支援行事スケジュール(7月以降のみ抜粋)

3年生対象		4年生対象	
7月	就職講座Ⅳ「自分を知る②」 ランチタイムセミナーⅢ「効果的な夏休みの過ごし方」	12月	就職講座Ⅸ「グループディスカッション対策①」 履歴書用写真学内撮影会①
8月	SPI対策集中講座 夏季インターンシップ	1月	千葉県28大学合同企業セミナー 就職講座Ⅹ「グループディスカッション対策②」
9月	公務員試験対策スタート講座 リクルートスーツ着こなし講座 女子学生のための就職メイク講座	2月	SPI解き方講座 エントリーシート・面接対策講座②
10月	就職講座Ⅴ「自分のことを話す、書く、伝える(～10月)」 コンピテンシー診断テスト開始②	10月	留学生のための就職ガイダンス 履歴書用写真学内撮影会②
	就職活動報告会 就職講座Ⅵ「自己PRを作ってみる」	2月	直前ガイダンス 学内企業セミナー①
	ランチタイムセミナーⅣ「合同セミナー活用術」 業界研究セミナー		警察官・消防官受験対策講座
11月	就職講座Ⅶ「エントリーシート対策」 先輩に聞く仕事のやりがい ランチタイムセミナーⅤ「書類提出のマナー」		
	就職講座Ⅷ「面接対策」		

⑩産学連携プログラムの実施。リクルートと提携して「マイキャリアセミナー」を開催し、「就職とはなにか」などのキャリア教育を実施。ほかにJALのツリリズム・ホスピタリティプログラムやPDP・SDPの実施などがある。

## パネルディスカッション 内定学生が就職活動体験を語る



左から遠藤和氏、学生の中川美穂さん、山本真司さん、鈴木沙知さん、萩原聖也さん、鶴田俊さん、村越萌美さん

就職懇談会で行われたパネルディスカッションから、一部抜粋して紹介

「3年生1月」「3年生の11月」「3年生の9月」「2年生の12月」「2年生の8月下旬に合同説明会へ参加」

活動開始がかなり早期化しているのがわかる。

「親とはどんな相談をしましたか?」

「古い考え方の父親なので、猛反対を受けた。」

「いつから就職を意識し、活動はいつ始めましたか?」

「3年生1月」「3年生の11月」「3年生の9月」「2年生の12月」「2年生の8月下旬に合同説明会へ参加」

活動開始がかなり早期化しているのがわかる。

「親とはどんな相談をしましたか?」

「古い考え方の父親なので、猛反対を受けた。」

「親とはどんな相談をしましたか?」

「古い考え方の父親なので、猛反対を受けた。」

「いつから就職を意識し、活動はいつ始めましたか?」

「3年生1月」「3年生の11月」「3年生の9月」「2年生の12月」「2年生の8月下旬に合同説明会へ参加」

活動開始がかなり早期化しているのがわかる。

「親とはどんな相談をしましたか?」

「古い考え方の父親なので、猛反対を受けた。」

「いつから就職を意識し、活動はいつ始めましたか?」

「3年生1月」「3年生の11月」「3年生の9月」「2年生の12月」「2年生の8月下旬に合同説明会へ参加」

活動開始がかなり早期化しているのがわかる。

「親とはどんな相談をしましたか?」

「古い考え方の父親なので、猛反対を受けた。」

「民間企業の採用は、試験成績や出身校のみを重視した選考はなくなり、人柄を含めた総合判断になっていきます。」

「向き不向きを判断しているの、大学入試とは異なり、自分らしい会社や仕事を見つけていることが最も重要な対策です。」

「その分、インターンシップや企業研究など学生はさまざまな準備に時間をとられています。」

「就職活動で社会人と出会い、お子さんたちは迷いながら成長していきます。言葉遣いや立ち居振る舞いも変わってきます。最初はうまくいなくても、待つてあげることが必要です。ゆっくり少しずつでも前に進んでいけば、見守ってほしいと思います。」

最後に、「意思決定は自分でさせる」ということが重要です。自分が決めたことだからこそ、社会人として頑張っていけると思えます。決めてくれ、どう思う、と言われて大人の意見を言った場合でも、決めるのはあなただよ」と。自分の責任で社会人の第一歩を決めさせてほしいと思います。

講演の一部を抜粋、要約

一緒に真剣に内定先を考え、てくれた」

「親に「これだけはやってほしくない」と思うことは?」

「ちゃんと自分なりに考えているのに反対をされると、かなりヘコミました。」

「相談をしたのに自分の愚痴ばかり言われてキツかった。聞かずに聞いてほしいこともあったのをわかってほしい。」

「自分のときはこうだった」という親の武勇伝を聞かせるのは控えめにしてほしい」

「これから就活をする学生と保護者の皆さんにエールを!」

「何事も全力投球!自分のよいところを2割増し以上にしてアピールしましょう!」

「よくみせようと思わず、ありのままの自分でいきましょう!」

「あまり重く考えずに。困ったときは大学のエキスパートにも相談してみましよう!」

「ぜひ温かい目で見守ってください!」

「あきらめずに自信を持ってがんばってください!」